

第12回企業人材セミナー

人類の歴史5000年への挑戦

～ 鉛フリーはんだの創製と世界展開 ～

日時: 平成22年10月15日(金)

場所: 理学部 E棟 203 会議室

セミナー 14:30～16:00

懇談会 16:10～17:00



講師：末次 憲一郎 氏

(広島大学産学・地域連携センター 知的財産企画部門長 教授)

* 参加は無料です

プロフィール

1978年 京都大学大学院工学研究科進学

(高分子統計力学専攻)

1980年 松下電器産業株式会社(現パナソニック(株)) 生産技術本部 生産技術研究所 入社。同社同本部 回路実装技術研究所、環境生産技術センター、環境技術研究所、鉛フリーはんだ全社技術総括を経て、2010年より現職。

2005年7月 大阪大学産業科学研究所 客員教授
＝著書＝

「詳説 鉛フリーはんだ付け技術」

「環境対応型鉛フリーはんだ」松重和美編著 など



若手研究人材養成センターでは、『地方協奏による挑戦する若手人材の養成計画』の一環として、博士課程後期の学生および博士学位を取得した若手研究者(学外からの参加も歓迎します)を対象に企業人材セミナーを開催しています。

セミナー終了後には講師を囲んでの懇談会も行いますので、連携企業の研究者等と直接お話しができるよい機会です。たくさんのご参加をお待ちしております。

なお、博士課程前期および学部生、学外からの参加も歓迎します。興味ある方は是非ご参加ください。

参加申込方法:

①名前 ②ご所属 ③学年(職名)を明記して、下記「申込み・問い合わせ先」まで、Eメールでご連絡ください。

申込締切:10月14日(木)

申込み・問い合わせ先

若手研究人材養成センター(担当 砂谷・野田)

E-mail : wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-4564

URL : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/>



文部科学省科学技術振興調整費
イノベーション創出若手研究人材養成

人類の歴史5000年への挑戦

～ 鉛フリーはんだの創製と世界展開 ～

講演要旨

人材の育成になにが必要であろうか？ わたしは若手技術者を前にして、常に自問してきた。

企業勤務経験30年を通じたとき、それは一人ひとりが持っている夢、その夢を“かたち”にしていくことではないか、と思える。このことを、自らの経験をもとに述べたい。

わたしは、エレクトロニクス企業において、樹脂加工から光学製品、半導体プロセス設備および電子回路基板実装材料設備等の研究開発を担当した。これらの開発実用化の仕事のなかで、とくに夢が弾けたのは、5000年の歴史の鉛はんだから、鉛フリー（無鉛）はんだ化への未踏材料の研究開発である。

1994年に材料の調査研究に着手し、21世紀半ば以降でないと実現できないといわれていた鉛フリーはんだを、1998年にMDプレーヤーで世界で初めて実用化した。その後鉛フリーはんだ材料を全社グローバル展開し、2003年には世界で初めて、全社12000機種全製品の鉛はんだ全廃を達成した。

さらに日本電子工業会のメンバーとともに鉛フリー化を進め、現在全世界のはんだ65%が、地球環境にやさしい鉛フリーはんだに代替されている。

この体験を通じ、人材の育成については、夢が人を育て、夢が人を強くするのではないかと考えている。